

ヴォイストレーニングセミナーを開催しました！

地方振興部

令和3年2月5日に、登米高等学校の2年生就職希望者を対象とした「ヴォイストレーニングセミナー」を開催しました。

近年の企業を対象としたアンケートでは、新卒就職者のコミュニケーション力向上が喫緊の課題の一つとして挙げられています。一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大で、学校行事や地域活動等の自粛が続く中、人とのコミュニケーションの機会はますます減少傾向にあります。

そこで、高校生に発声の仕方やし話し方、コミュニケーション力などを養ってもらい、将来の登米地域の産業を支える人材を育成することを目的として、セミナーを開催しました。

講師をしていただいたのは、ヴォイス&トーク代表の赤間裕子氏です。赤間氏は、これまで放送局のアナウンサーやキャスターとして活躍し、現

在は、企業、団体、自治体等でコミュニケーションに関する研修やセミナーを行っているほか、宮城学院女子大学英文学科の講師を務めるなど、幅広い分野で活動されています。

講義では、返事の大切さ、第一印象の重要性、相手に伝わりやすい話し方などについてお話いただきました。併せて、手鏡を用いたマスク越しの表情確認や、正しいお辞儀の仕方などの実践練習を通して、就職面接の基本やビジネスマナーについても学びました。

受講した生徒からは、「社会に出る際に大切なことと思った」「日頃から話し方に気をつけたい」などの感想もあり、充実した研修となりました。

今後も登米地域の将来を担う人材の育成に向けて、支援していきます。



研修の様子①



研修の様子②

<登米エリアドライブマップを作成しました！>

地方振興部では、カフェやパワースポットなど登米地域の観光情報を掲載しているドライブマップを作成しました。

登米市内道の駅などの観光施設やマップに掲載されているお店などで配架する予定ですので、ぜひドライブの参考にしてみてください！



この表紙が
目印です

令和2年産種子大豆の検査が完了しました

農業振興部

令和3年2月から3月にかけて、令和2年産種子大豆の生産物審査を行いました。

登米管内では、1組織と2法人がタチナガハ12haとミヤギシロメ24haの種子大豆を生産しており、県内種子大豆生産の3割を占めています。

普及センターでは発芽率などの生産物審査を、



JA職員による検査の様子

JAでは品質などの農産物検査を実施し、基準を満たしたものが「合格種子」として流通します。

昨年は7月の長雨など気象条件の難しい年でしたが、収量、品質ともに良く、タチナガハ34.4t、ミヤギシロメ44.4tが合格種子となりました。



農業振興部職員による審査の様子

みやぎの肉用牛パワーアップ事業の取り組み

東部家畜保健衛生所

宮城県では肉用牛経営の省力化を推進するため平成29年度から令和2年度まで「みやぎの肉用牛パワーアップ事業」を実施し、発情発見装置や分娩監視装置等により労力軽減を支援してきました。

分娩監視装置は牛に取り付けたセンサーで体温等の変化を知らせ、監視カメラはインターネット等で自宅から離れた牛舎の様子を飼養者のスマー

トフォン等の端末装置で観察し、分娩の事故防止等につなげるものです。

これまで登米市内にはこの事業を活用し分娩監視装置が19台、発情発見装置が7台、その他監視カメラ等が14台導入されました。同事業は昨年度で終了しましたが、こうした機器の活用により、登米市での肉用牛生産の基盤が一層強化されることが望まれます。



分娩監視装置の体温センサー



牛舎に取り付けた分娩監視装置受信機

農業用水利施設を分かりやすく紹介！

みどり

「水土里の潤いカード」を作成しました！

農業農村整備部

農業用水利施設は、農産物を生産するために必要な農業用水を流す目的のほかに、防火用水や生態系保全・親水機能などの幅広い役割を果たしています。また、昨今は気候変動に伴い集中豪雨が頻発するなど、農業用水利施設の果たす防災的な役割も重要性を増してきています。

県農村振興課では、こうした役割を持つ県内各地の農業用水利施設を、「水土里の潤いカード」

として月に一度のペースで分かりやすく紹介する企画を行っています。

当管内からは、五ヶ村堀排水機場を発行しています。ぜひご覧ください。

県農村振興課ホームページはこちら
(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/midori_uruoi.html)



五ヶ村堀排水機場概要	
所在地	宮城県登米市
河川名	北上川水系迫川
形式	横軸斜流ポンプ 口径 1,650mm × 3台
着工/完成	平成26年/令和2年
排水量	18m ³ /s
登米市中田町を中心に、北上川右岸に開けた約2,100haの平坦な水田地帯の排水を担う、 県営事業で整備された基幹排水施設。	

位置情報

水土里の潤いカード

<東部地方振興事務所 登米地域事務所からのお知らせ>

東部地方振興事務所 登米地域事務所では、公式InstagramとTwitter「ほっとめーしょん」を開設しています！

登米ならではの景色や食べ物、季節のおすすめスポットなど、登米地域の様々な魅力ある情報を職員目線で発信しています。

「#ほっとめーしょん」にたくさんの情報が集まるよう、ぜひ皆さんもSNSで登米の魅力情報を発信する際は、「#ほっとめーしょん」を付けて投稿してみてください！



Instagram



Twitter



土木事務所の事業・業務のPRについて

東部土木事務所登米地域事務所

東部土木事務所登米地域事務所では、登米地域の県道（一部の国道）や河川などの改良・改修事業や維持管理を担当しています。

工事で道路が通行規制になったり、工事現場が住居に近いため、騒音や振動が出るなど、ご迷惑をおかけしている場合もあります。工事説明会や工事内容に関するチラシ等の配布を行って、広報には努めてはいますが、「工事がいつまで続くかわからない」とか「何のための工事かわからない」などが原因でトラブルに発展する例もあることから、さらに事業PRを行う必要があると考えました。

●「H@!FM」によるPR活動

登米地域には地域コミュニティFM放送の「H@!FM（はっとFM）」があり、今年度の第一回目として、令和3年2月から事務所の事業や工事内容をより多くの方々にお知らせして、理解や協力を求める活動を始めました。



●放送の内容

当事務所の各事業を担当する事業班の職員とH@!FMのパーソナリティとの掛け合いにより、事業目的や事業効果、現在の工事内容、今後予定、工夫した点などについて放送しています。

（同じ内容を月3回放送し、隔月で内容を変更）
今後の予定は

- 第1回「みやぎ県北高速幹線道路事業」放送済
- 第2回「長沼川改修事業」
- 第3回「土砂災害防止月間」ほか
- 第4回「道の日、橋の日とは」ほか
- 第5回「南沢川改修事業」ほか
- 第6回「みやぎ県北高速幹線道路事業（2）」

●事業PR活動について

当事務所としては、登米地域の皆様の事業への理解が進み、よりよい地域づくりが共に進められることを期待しながら、今後も地域コミュニティFM放送以外にも事務所HPや工事現場単位などで事業PRに努めていきたいと思っています。



〈収録の様子〉

カミカミでNG
連発

放送を **聴けなかった** 方のために
東部土木登米地域事務所のホームページで音声
を聴くことができます。
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmdbk/>

令和3年4月発行/宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所（地方振興部）

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5

TEL:0220-22-6123 FAX:0220-22-7522